

ユーザー マニュアル

cMT-Viewer セットアップガイド

目次

cMT Viewer 概要.....	1
システム要件	1
1. アイコンの紹介	2
2. プロジェクトを cMT Viewer にロードする方法.....	3
3. cMT Viewer 設定に入る方法.....	6
4. 監視モード	12

cMT Viewer 概要

cMT Viewer アプリケーションソフトウェアは、cMT シリーズの HMI(以下、cMT HMI)を接続・制御することに用いられます。cMT Viewer をサポートする装置は cMT-iV5 / cMT-iV6 (内蔵)、iPad/iPhone (App Store でダウンロードできる)、Android (Google Play でダウンロードできる)、Windows(EasyBuilder Pro インストールディレクトリの中にある)があります。

システム要件

PC OS :

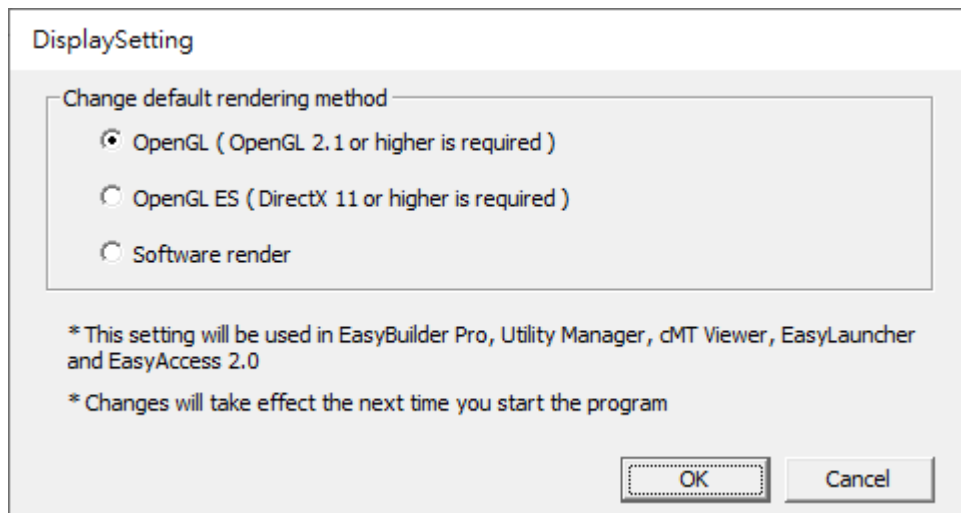
Windows® 7 SP1 (32bit / 64bit), Windows® 8 (32bit / 64bit), Windows®8.1 (32bit / 64bit), Windows® 10 (32bit / 64bit)

最小ハードウェア要件 :

RAM 2G (推奨)

表示設定 :






表示関連の不具合が発生した場合、インストールフォルダ内の DisplaySetting.exe ファイルを実行し、default rendering method を“Software render”に変更してください。



注意 :

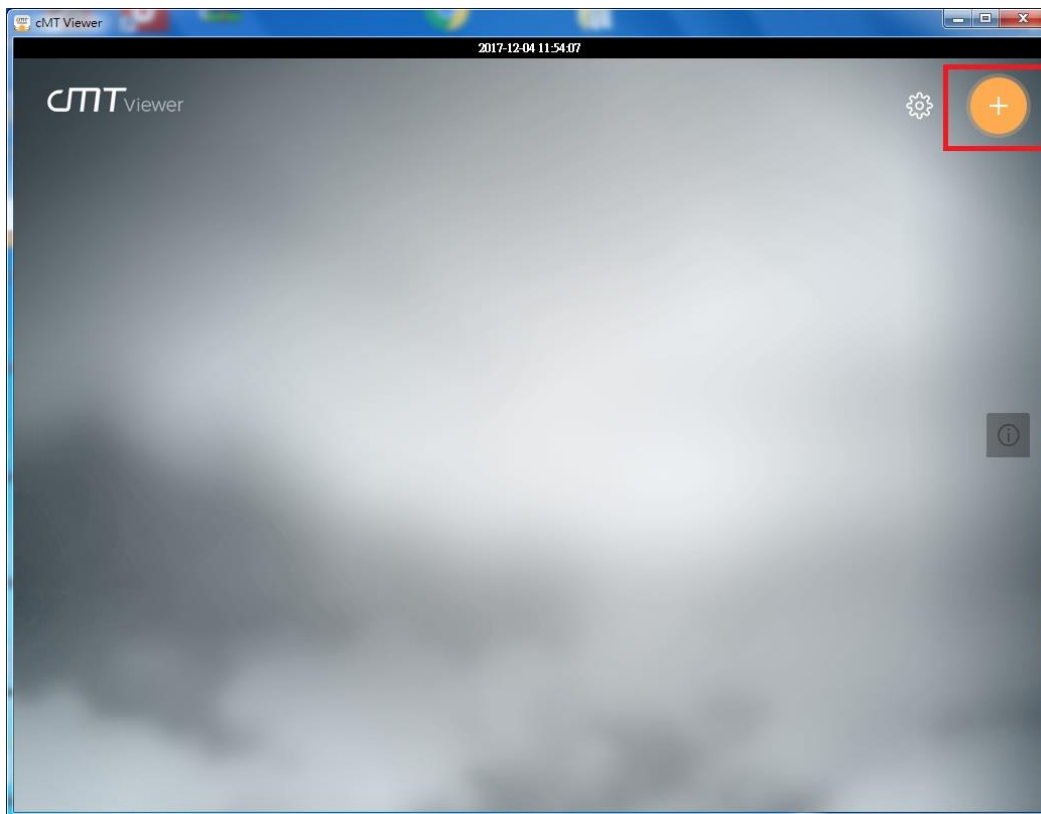
1. 一台の cMT Viewer 装置が同時に接続できる cMT HMI の数量: 4 台。
2. 一台の cMT Viewer 装置が同時に監視できる cMT HMI(監視モード)の数量: 50 台。
3. 一台の cMT HMI が同時に接続できる cMT Viewer 装置の数量: 3 台。

1. アイコンの紹介

アイコン	記述
	cMT Viewer を示すアイコンです。本アイコンをクリックして cMT Viewer をオープンします。
	Start Button のアイコンです。プロジェクトを実行している時に、本ボタンをクリックすれば cMT Viewer のホーム画面に戻ることができます。
	本アイコンをクリックすれば、cMT Viewer の設定に入るすることができます。
	本アイコンをクリックすれば、監視モードでの画面のレイアウトを編集することができます。
	本アイコンをクリックすれば、同一ドメインでのすべての cMT シリーズ HMI を検索することができます。


2. プロジェクトを cMT Viewer にロードする方法

Step 1. cMT Viewer を実行した後、“+”をクリックします。



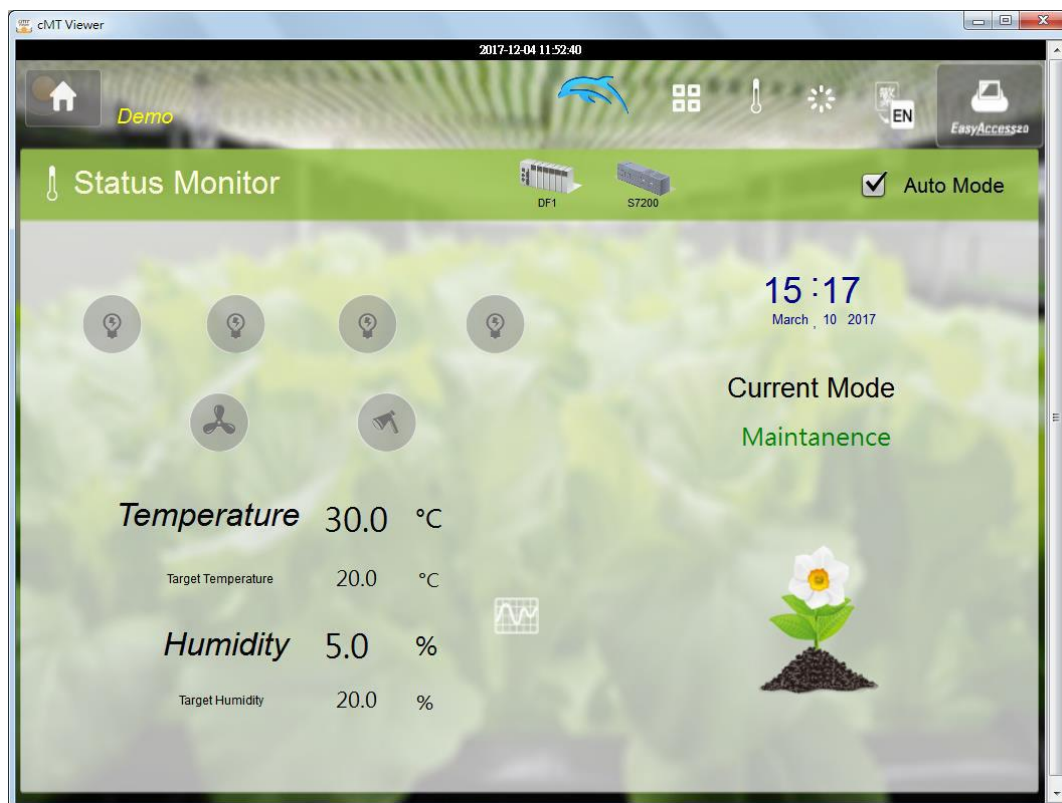
Step 2. 検索タブで同一ドメインでのすべての cMT シリーズ HMI を検索します。



Step 3. 操作する cMT を選択し、 をクリックしてパスワードを入力します。
[他の装置へも同じのパスワードを使用する]にチェックを入れれば、他の cMT HMI を使用する時、パスワードが一致する場合、パスワード入力のリクエストが出ません。



Step 4. プロジェクトがロードされた後、cMT Viewer に表示されます。




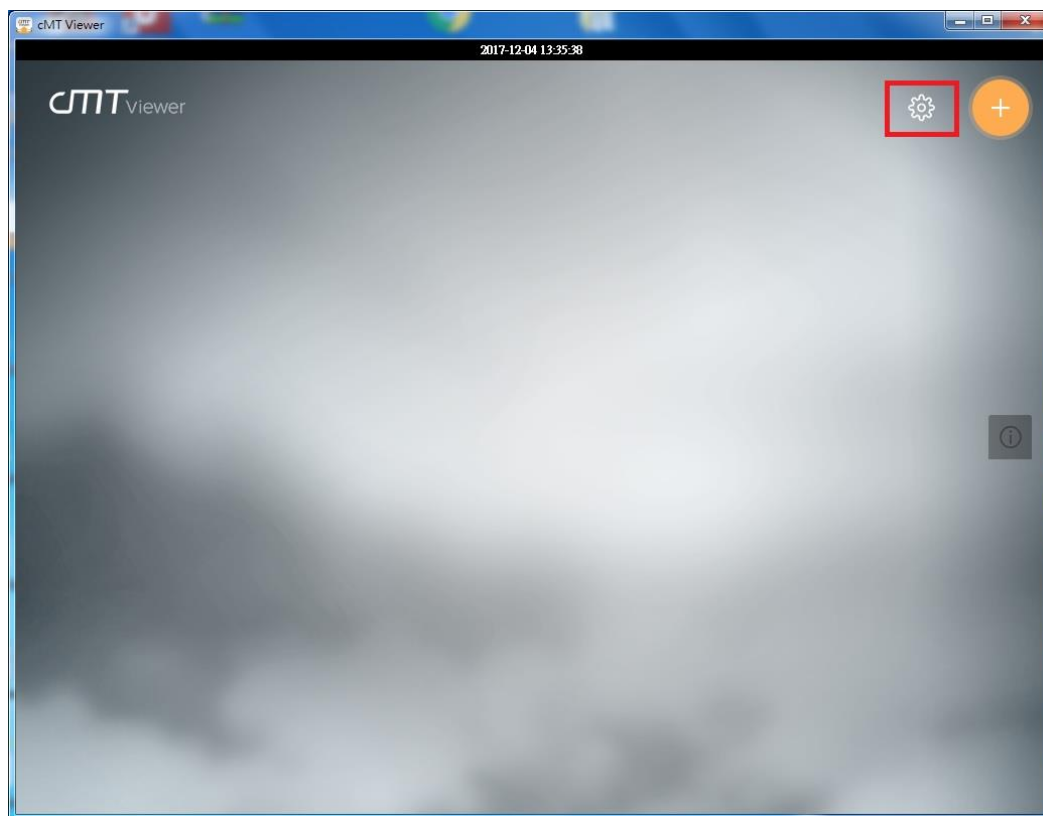
この時、ホーム画面に戻りたかったら、**Start Button** をクリックしてください。二台目の cMT HMI に接続したい場合、前述のステップで HMI を検索し、プロジェクトをロードし

てください。接続に成功した cMT HMI には  アイコンが表記されます。



3. cMT Viewer 設定に入る方法

Step 1. cMT Viewer ホーム画面で  をクリックします。



Step 2. [もっと多くの設定]に入りたい場合、ユーザーパスワードを入力する必要があります。



情報

現在使用中の cMT Viewer のバージョン情報です。



一般的な属性

cMT Viewer の表示関連の属性を設定します。



言語

cMT Viewer の操作インタフェースに表示される言語を選択します。



パスワード保護

各機能のパスワード保護を有効にした後、その機能进行操作するには、パスワードを入力する必要があります。



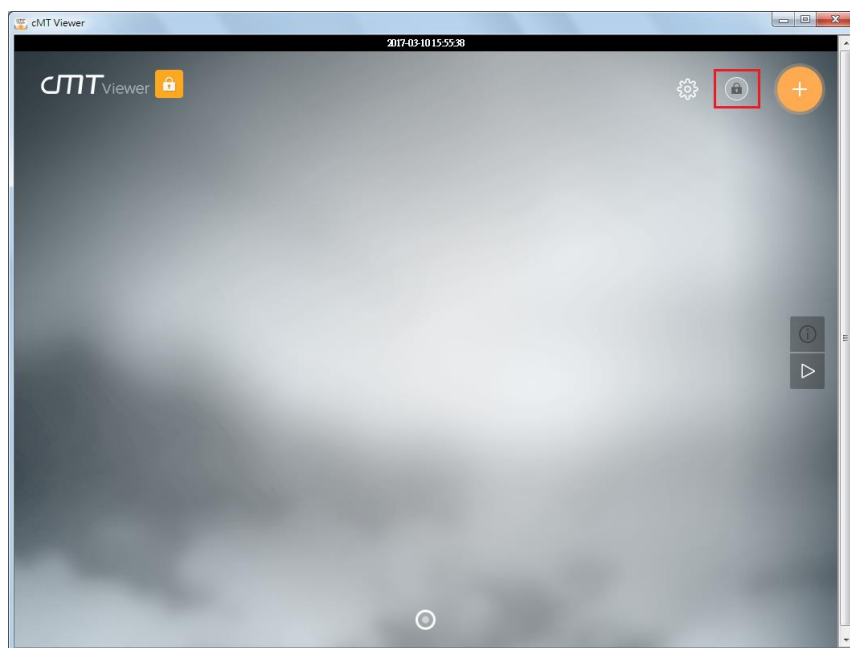
プロジェクトをオープン

本項にパスワード保護を有効にすると、cMT シリーズを新規追加するには、パスワードを入力する必要があります。



プロジェクトを修正

本項にパスワード保護を有効にすると、監視モードでのレイアウトを修正するには、パスワードを入力する必要があります。



サーバー設定

本項にパスワード保護を有効にすると、cMT Viewer を通じて cMT のシステム設定に入るには、パスワードを入力する必要があります。




履歴を削除

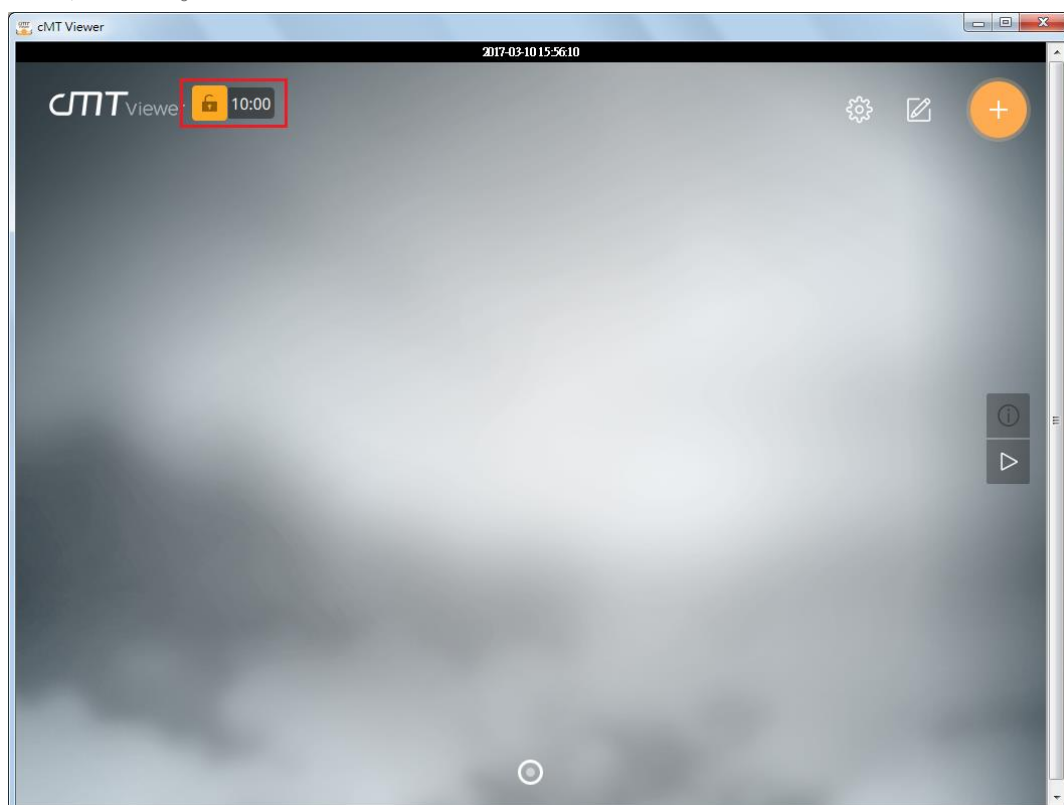
本項にパスワード保護を有効にすると、接続した cMT の履歴情報を削除するには、パスワードを入力する必要があります。



保護された機能进行操作したい場合、左上隅の  アイコンをクリックし、パスワードを入力してください。



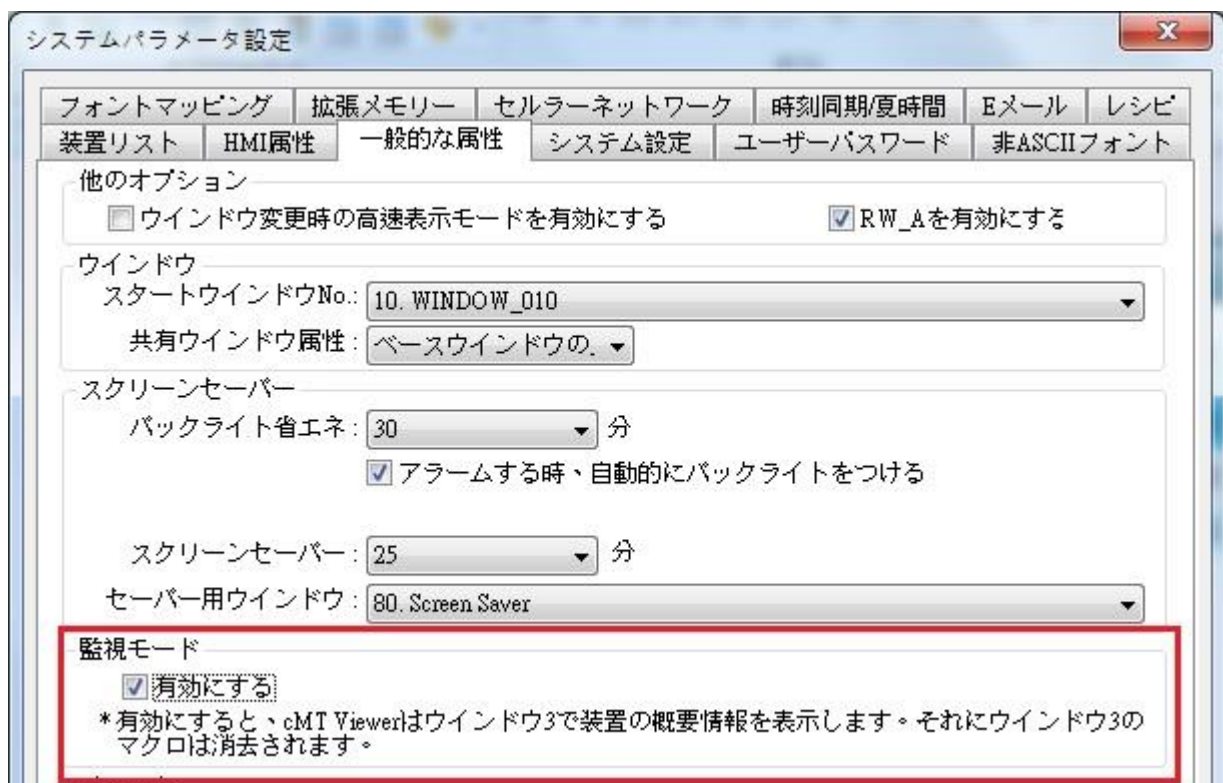
パスワードを入力完了後、cMT Viewer は 10 分間カウントダウンし始め、それからまた当該機能をロックします。cMT Viewer で任意のアイコンをクリックしてもカウントダウンの時間をリセットできますが、即時にカウントダウン時間をクリアしたい場合、 アイコンをクリックしてください。



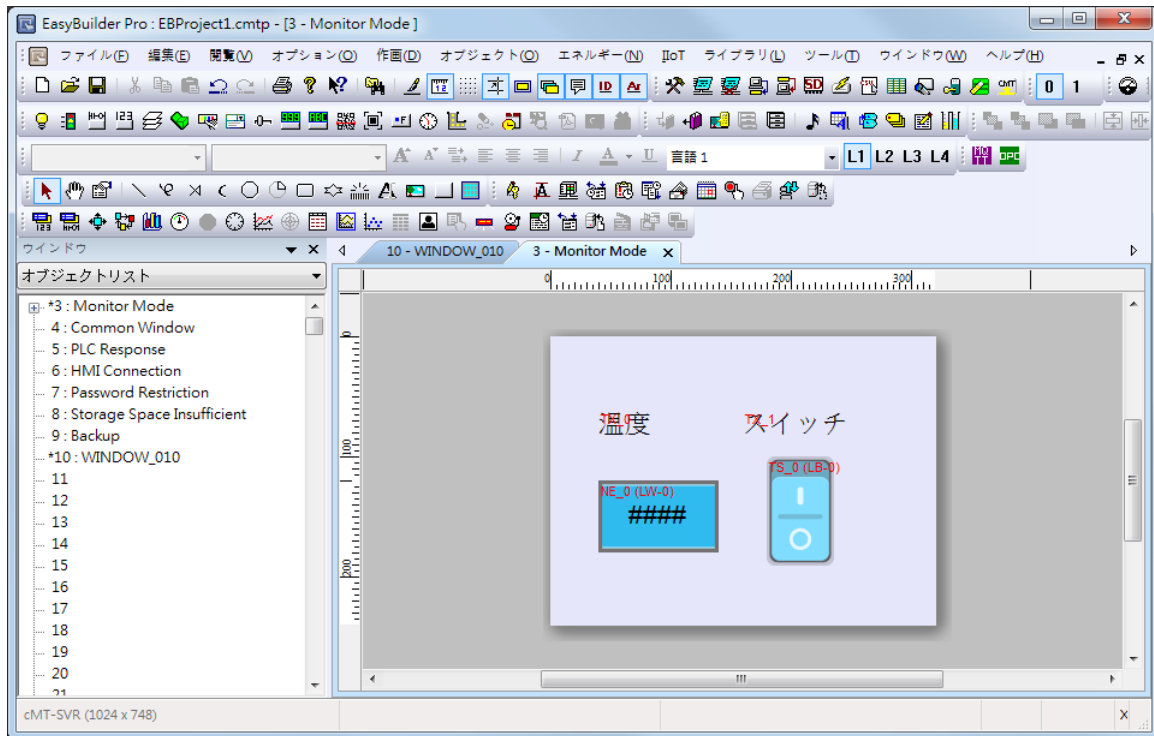
4. 監視モード

cMT Viewer は監視モードをサポートします。即ち、プロジェクトのウィンドウ 3 に監視したいオブジェクトを置けば、cMT Viewer 画面は自動的にリフレッシュされます。監視モードを有効にすると、ユーザーは逐一に各 cMT HMI にアクセスする必要がなく、同時に 50 台の cMT HMI を監視することができます。

Step 1. EasyBuilder Pro の[システムパラメータ設定 ¥ 一般的な属性]タブで[監視モード]を有効にします。



Step 2. 監視ウィンドウとして、ウィンドウ 3 を作成します。その上に監視したいオブジェクトを置きます。



Step 3. cMT Viewer の[もっと多くの設定]に入ってから、一般的な属性タブで[監視モード]を有効にします。



Step 4. プロジェクトをダウンロードして cMT Viewer で cMT HMI に接続した後、監視ウィンドウが自動的に表示されます。

